

USB出力9軸IMU センサモジュール 資料

Windows8/8.1環境における lpc1343のドライバ導入について

1.0版
2015年4月23日
株式会社アールティ

改定日	バージョン	変更内容	担当
2015/04/23	1.0版	チェック	中川範
2015/04/23	0.2版	レイアウト修正	中川範
2015/04/03	0.1版	作成	高橋

目次

[概要](#)

[問題の原因と解決方法](#)

[設定手順](#)

[お問い合わせ](#)

1. 概要

Windows8/8.1環境において、9軸IMUセンサモジュールのドライバをインストールをする際に設定ファイル(LPC1343_9IMU.inf)に署名がないというエラーの解決方法について説明します。

Windows7以前につきましては問題なくドライバのインストールができますので、本マニュアルの手順を踏む必要は特にありません。

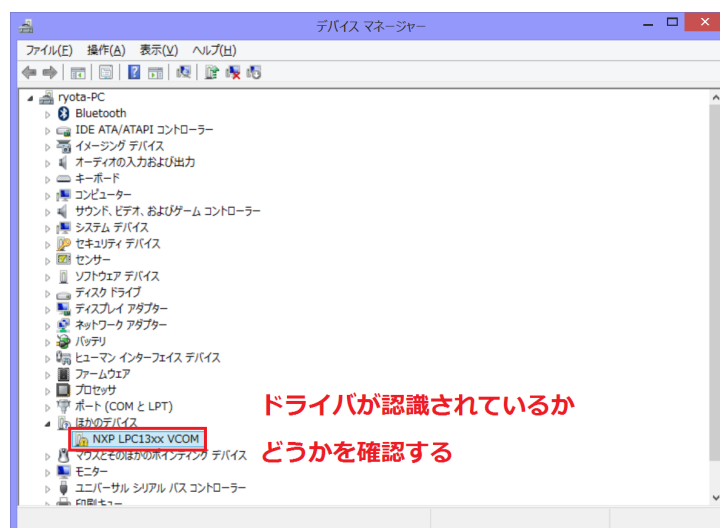
2. 問題の原因と解決方法

Windows8ではセキュリティ対策のため、標準の設定で署名がないドライバファイルをインストールできないようになっています。無署名のドライバをインストールするにはテストモードでWindowsを起動しセキュアブートの設定を変更する必要があります。セキュアブートの設定を変更した場合、Windows8のBitLockerによりWindowsの起動の際に回復モードに移行することがあります。回復モードからWindowsを起動するためには回復キーの入力が必要です。そのため、予めマイクロソフトのページより回復キーを控えておきます。設定の手順は3節に示します。操作はBIOSの設定変更を伴うので十分に注意して行う必要があります。

3. 設定手順

1. ドライバが認識されているかどうかをデバイスマネージャーで確認

デバイスマネージャーを開きNXP LPC13xx VCOMが認識されているかどうかを確認します。認識されてない場合ドライバのアイコンにエクスクラメーションマークがでます。



2. BitLockerの回復キーを入手する.

コントロールパネル > システムとセキュリティ > BitLocker ドライブ暗号化と進み, BitLockerの管理をクリックします.



回復キーのバックアップ > 回復キーを印刷すると進み

回復キーを手元に控えます. 回復キーは以下のような 48 文字の数字の列です.

XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX-XXXXXX

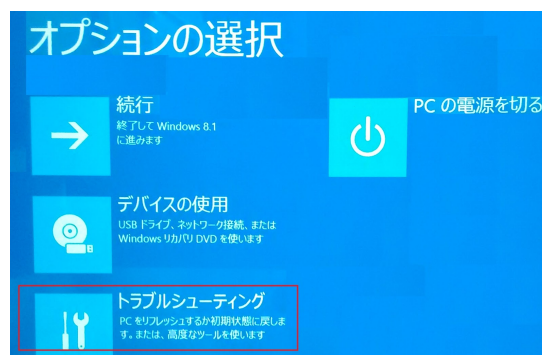
また, 回復キーは以下のアドレスに飛び, マイクロソフトアカウントでログインすることによっても入手可能です.

<http://windows.microsoft.com/recoverykey>

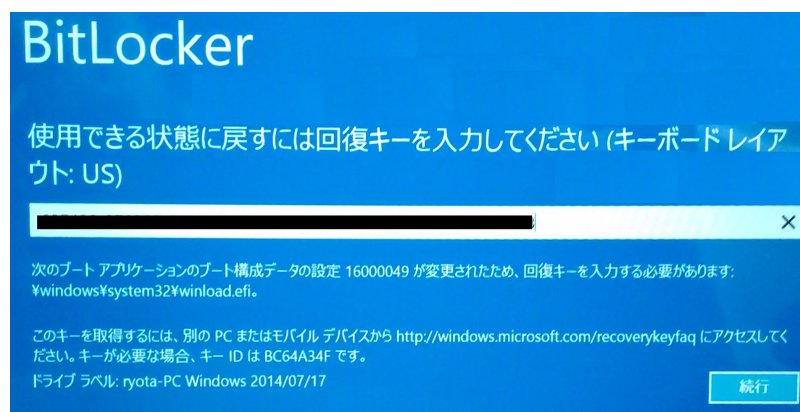
3. Secure Bootの設定変更

スタート画面を開き電源オプションからShiftキーを押した状態で再起動を押します.すると再起動後にオプションの選択と出るので

トラブルシューティング > 詳細オプション > UEFIファームウェアの設定と進み, Secure Bootの項目をdisableに変更します.



オプションの選択に戻り、続行 とします。このときBitLockerによって回復キーの入力を求められた場合は手順2で控えておいた回復キーを入力します。(以後、再起動するたびに回復キーの入力が必要となるのでその都度回復キーを入力してください)

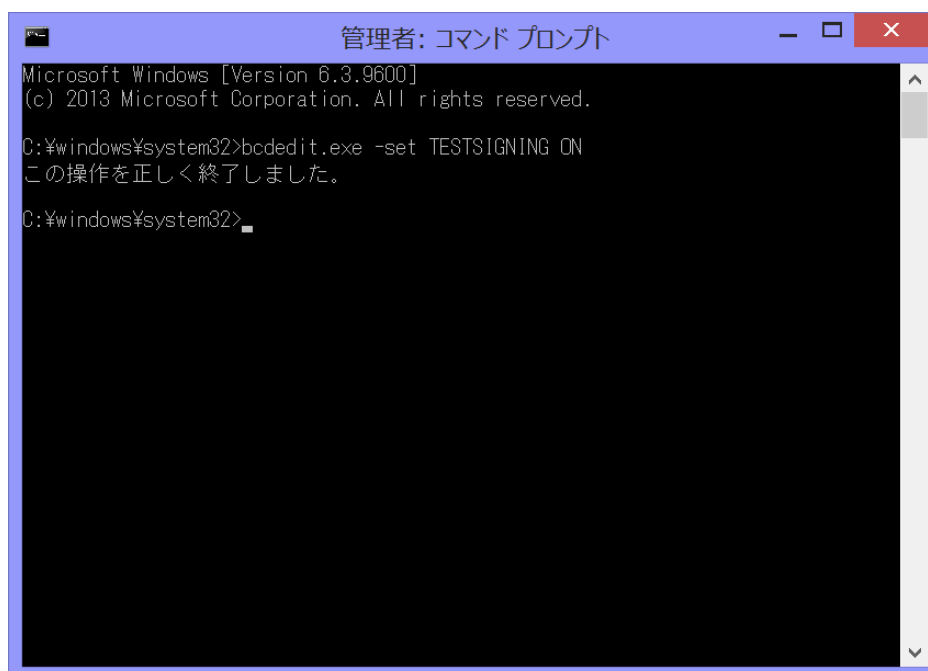


4. テストモードでの起動

手順3を行って再起動が終わりましたら、コマンドプロンプトを管理者権限で起動します。

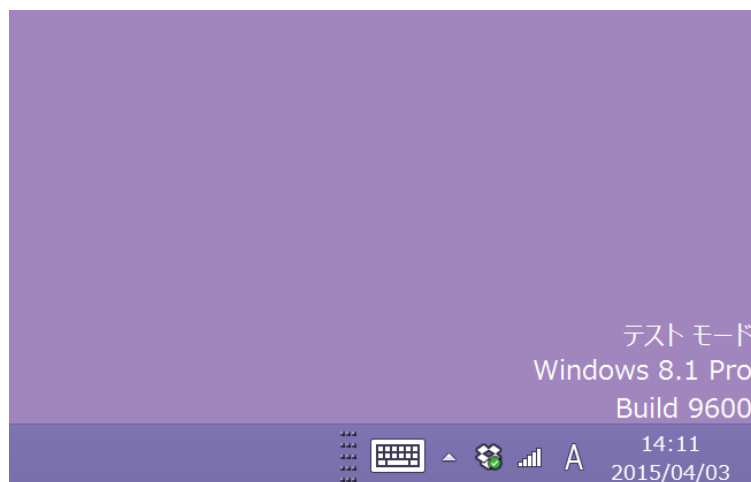
そして、以下のコマンドを入力し実行します。

`bcdedit.exe -set TESTSIGNING ON`



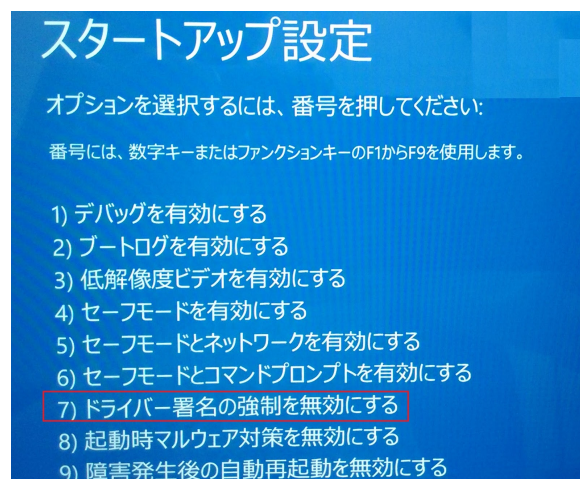
コマンドを実行し「この操作を正しく終了しました」と表示されることを確認します。もし、コマンドの実行に失敗する場合はSecureBootの設定がdisableになってい

いので再び手順3を行ってください。コマンドの実行に成功した場合は再びスタート画面を開き電源オプションからShiftキーを押した状態で再起動します。テストモードでの起動に成功した場合、デスクトップ画面の端に以下のようにテストモードと表示されます。



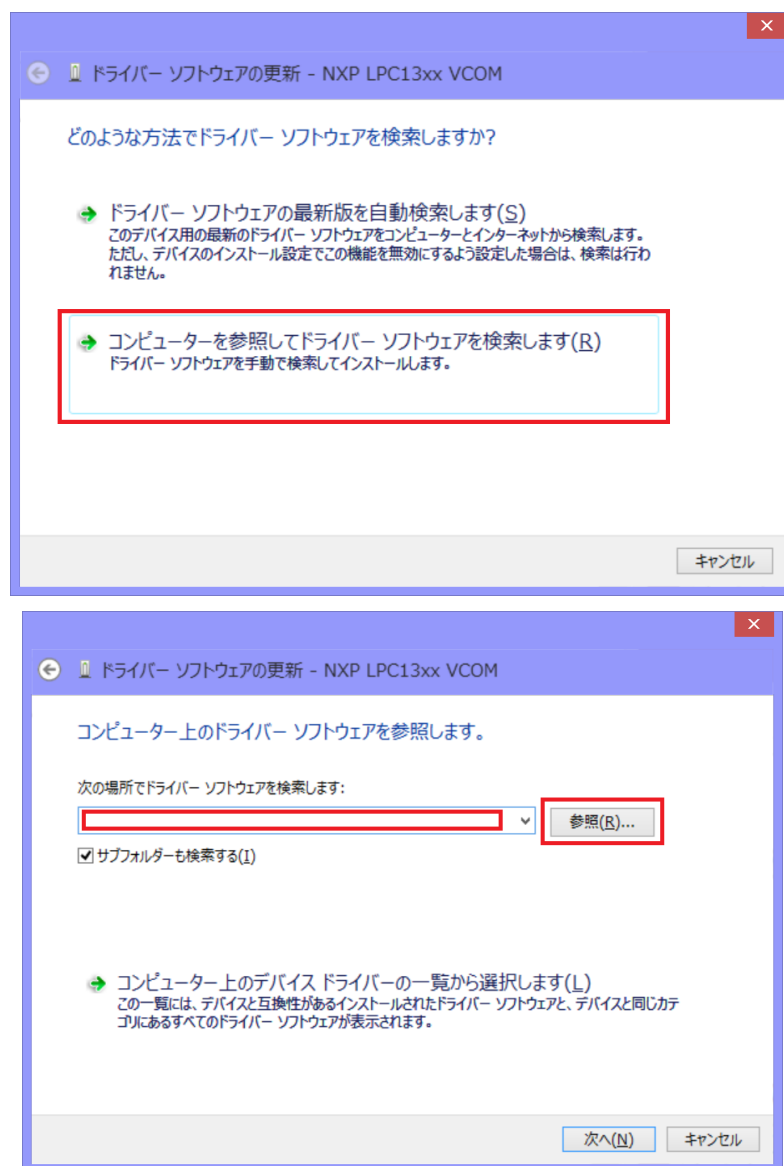
5. スタートアップ設定でドライバー署名の強制を無効にした状態起動

テストモードでの起動を確認しましたら、Shiftキーを押したまま再起動をクリックし
 トラブルシューティング > 詳細オプション > スタートアップ設定
 と進みます。そして、ドライバー署名の強制を無効にするを選択しWindowsを起動します。

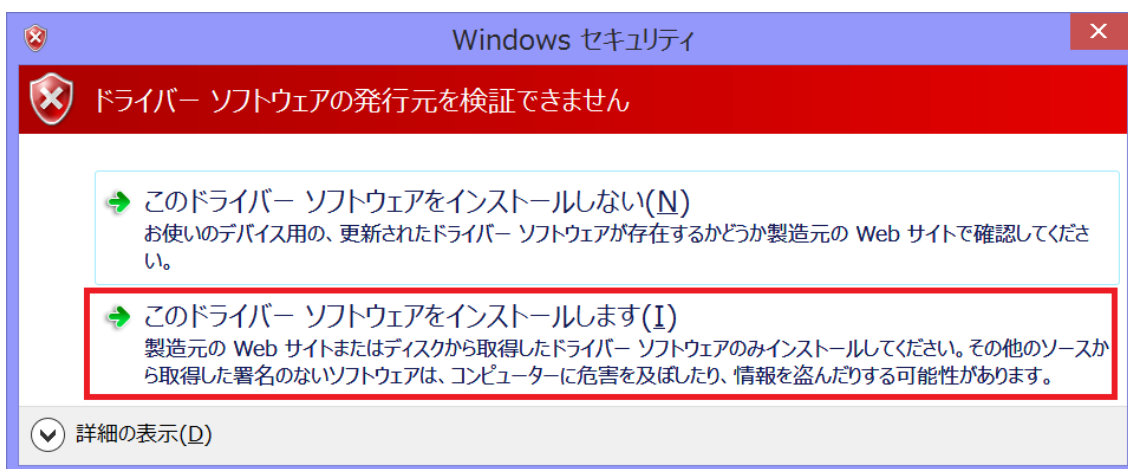


6. ドライバーのインストール

デバイスマネージャーを開きNXP LPC13xx VCOMを選択し、ドライバーソフトウェアの更新を以下のように行います。



LPC1343のドライバファイルのLPC1343_9IMU.infがあるディレクトリを選択します。すると以下のような警告が出るのでインストールしますをクリックしてください。手順6まででドライバのインストールは終了です。



7. セキュアブートの設定を戻す

手順3でセキュアブートの設定をdisableにしているのを、再びShiftキーを押した状態で再起動を行い、トラブルシューティング > 詳細設定 > UEFIファームウェアの設定と進み、Secure Bootの項目をenableに戻します。以上で終了です。

4. お問い合わせ

If you have any inquiries upon this product, please contact us at the following.

RT Corporation 株式会社アールティ

住所： 〒101-0021 東京都千代田区外神田3-2-13山口ビル3F

Address: 3F, 3-2-13 Sotokanda, Chiyodaku 101-0021, Tokyo, Japan

TEL +81-3-6666-2566 FAX +81-3-5809-5738

E-mail: shop@rt-net.jp

Open: 11:00a.m.- 18:00p.m. (JST+9)

Close: weekend, national holiday, summer vacation, new year

Copyright

All the company and product names in this document are trademarks or registered trademarks of their respective companies.

All the documents, photos, and illustrations are copyrighted and protected by the copyright law of Japan and overseas. All the contents in this document are not allowed to be uploaded to any public or local area networks such as the Internet without permission from RT Corporation.